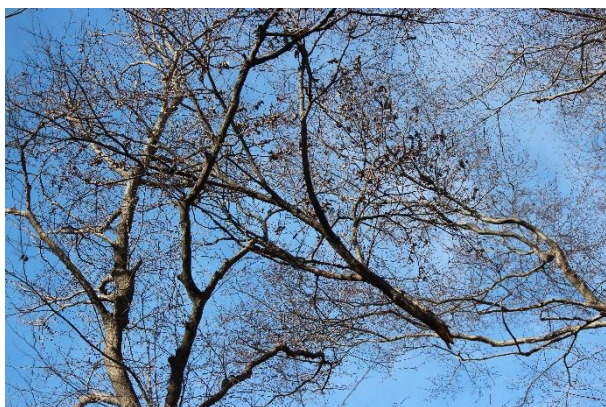


# 活動報告書

団体名：相模原こもれび

活動場所	木もれびの森活動地		記録者	平野 和夫
活動日時	令和5年1月25日(水) 9時00分～11時00分		天気・温度(9時)	晴れ・1℃
参加者	安達、北村、黒岩、白川、田中、中尾、野々村、平野、藤井、本田、松浦、目黒(一)、目黒(奈)			計13名
活動内容	森づくりと保全活動			
使用道具	-			
機器操作者	刈払い機		チェーンソー	
	-		黒岩、白川、野々村、平野、本田	
区域	活動地A・B・E地区			
作業内容	① 林床整理(枯れて落下した枝の整理)、② 前回除伐した枯損木の玉切			



次回の予定 定例活動  
2月4日(土) 除伐・林床整理

当面の予定 定例活動  
2/11、2/19、2/22

イベント:

2月19日(日) 市民参加の森づくり「間伐とホダ木作り」

3月4日～5日 大野台公民館祭り

報告事項・トピックス

- 10年に一度の大寒波到来の報が的中し身震いするほどの寒さの中、ナラ枯れ被害木等から落下した枝の整理と、1月14日に除伐した枯損木の玉切を行った。
- 落下枝は1月13日夜の強風によると思われる全長3～5mほどの枝が多数落ちていたものを、1m程度に切断し一か所にまとめた。
- 散策路の危険回避のため1月14日に除伐して林床に寝かせておいた材を、長さ80cmまたは40cmで玉切し一か所にまとめた。後日バイオマス燃料として活用する。業者が2月からナラ枯れ被害木の除伐を開始するが、間違っても回収されないよう切り口に赤字で「NPO」と記入した。
- 1月16日に市から頂いた燃料はこもれび倉庫に搬入し、混合燃料を作って森づくり活動に活用する。

